

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（概評）

【社会（地図）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

（観点１） 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 社会科の目標を達成するために、巻頭では、地図記号やさくいんの使い方など、地図帳の構成要素を解説するとともに、歴史・公民的分野で活用できる資料の例を示している。</p> <p>また、地理的分野の教科書の構成に沿って、「世界」と「日本」に分けて構成されており、巻末には、授業で活用できる統計資料も多数掲載されている。</p> <p>さらに、資料のポイントや「見方・考え方」を示したキャラクターの吹き出しを設け、資料を読み取る力を高め、学びを深められるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) 社会科の目標を達成するために、巻頭では、地図帳の構成や方位、地図記号、縮尺、さくいんの使い方など、地図帳の基本的な見方・使い方を示している。</p> <p>また、地理的分野の学習にあわせて、世界は州別に、日本は地方ごとに構成されており、地域の特色が適切に理解できる資料も多数掲載されている。</p> <p>さらに、巻頭と巻末の資料図には、タイトルの近くに「学習課題」を設け、そのページで扱うテーマを追究する際の着眼点が見られるなどの構成・配列の工夫が見られる。</p>

## 2 内容や指導の充実

(観点2) 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、冒頭にSDGsの視点から国際社会の諸課題を示したり、関連する写真やグラフ等を数多く掲載したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、世界の各州・日本の各地方には「基本資料」のページを設けたり、世界地図に「注目したい記号」を示したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、世界や日本の学習に役立つ「テーマ資料」を多数掲載したり、特設ページで歴史や公民との関連を図ったりするなどの工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、世界の各州には、イラストを配した鳥瞰図を設けたり、学びを深める「地図活用」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、作業を通して地形図の見方を身に付けたり、日本と世界の位置関係の比較ができるようなページを多数取り入れたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、SDGsの観点に基づいた資料を多数設けたり、自然や人口など複数の資料図を、縮尺を統一して掲載したりするなどの工夫が見られる。</p>

### 3 利便性の向上

(観点3) 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという観点から、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、巻末の検索ページは項目ごとにまとめ、資料索引性を高めるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭にSDG s の特集ページが設けられたり、日本の現状と課題に関する資料が多く掲載されたりしており、学習効果を高める工夫が見られる。</p> <p>さらに、QRコードを読み取って、白地図や関連情報を閲覧するなど、インターネットで資料の活用図る学習が行えるような工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、手話による地名の表現を掲載するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、地図帳の大判化(A4判)により、地域全体を見やすくし特色を捉えやすくしたり、修学旅行や校外学習等でそのまま活用できたりするような工夫が見られる。</p> <p>さらに、QRコードを読み取って、学習を深めるための資料やクイズなどのコンテンツを活用した学習を行えるような工夫が見られる。</p>

#### 4 地域の願いや思い、生徒の実態等

(観点4) 地図帳の適切な活用方法を理解し、各資料から事象間の因果関係を読み取るために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 地図帳の適切な活用方法を理解する力を身に付けるために、「基本資料」や「テーマ資料」の中にキャラクターを登場させ、読み取る視点を与える問いを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 各資料から事象間の因果関係を読み取る力を身に付けるために、「地域のことを知るための基礎となる『鳥瞰図』『一般図』→地域の概観を読み取れる『基本資料』→追究学習に役立つ『テーマ資料』」の流れで資料が構成されるなどの工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) 地図帳の適切な活用方法を理解する力を身に付けるために、地図帳の見開き1ページに問いを示した「地図活用」を設け、多くの情報から読み取る視点を与えるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 各資料から事象間の因果関係を読み取る力を身に付けるために、「地域のことを知るための基礎となる『一般図』→地域の景色や地形の様子が読み取れる『鳥瞰図』→地域の特徴をつかめる『資料図』」の流れで資料が構成されるなどの工夫が見られる。</p>